

# 精神科医療の普及と教育に対するガイドラインの効果に関する研究

## 研究概要

医療が目覚しく進歩した現代社会においても、こころの病は患者さんの苦しみはもちろんのこと、社会に及ぼす影響も大きいことが知られています。病気等の寿命短縮年数と生活障害をおよぼす健康寿命の合計した健康被害の指標（障害調整生命年 disability adjusted life years DALY）によると、日本のDALYでは精神疾患は19%と第一位であり、がん(18%)、心血管障害(16%)と続き、自殺も4%を占めています。精神疾患の診断や治療に関する研究が進められ、そのエビデンスに基づく診療ガイドラインも作成されていますが、それが実地臨床に反映され、役立っているかどうかについてはまだ十分にわかっていません。そこで本研究においては、精神科における診療ガイドラインの講習を行い、その医療機関における治療に影響を与えるかどうかについての検討を行い、精神科医療の普及と教育に対するガイドラインの効果を検証し、より適切な治療が広く行われることを目的としております。

## 当科での研究代表者

辻野尚久 済生会横浜市東部病院 精神科 部長

## 統括研究代表者

橋本亮太 大阪大学医学部附属病院神経科・精神科 准教授

## 研究デザイン

前向き観察研究

## 登録症例規模および研究期間

2017年5月1日以降に済生会横浜市東部病院において精神疾患の入院治療を受けて退院した患者さん。

- 患者登録にかかる調査対象期間：2027年3月31日まで
- データ解析期間：倫理委員会承認時～2027年3月31日

## 研究参加施設

大阪大学医学部附属病院  
愛媛大学医学部附属病院  
大阪医科大学附属病院  
関西医科大学附属滝井病院  
九州大学病院  
京都大学医学部附属病院  
杏林大学医学部附属病院  
慶應義塾大学病院  
神戸大学医学部附属病院  
国立国際医療研究センター国府台病院  
産業医科大学病院  
昭和大学附属烏山病院  
信州大学医学部附属病院  
筑波大学附属病院  
東京女子医科大学病院  
東京大学医学部附属病院  
東邦大学医療センター大森病院  
名古屋大学医学部附属病院  
日本大学医学部附属板橋病院  
藤田保健衛生大学病院  
北海道大学病院

## 研究の開示

本研究の結果は、個人が特定できない形式で学術会議や学術雑誌において公表する予定です。なお、本研究の成果物は本研究に登録された患者さんには属しません。

## 倫理的配慮、個人情報の扱いについて

本研究は文部科学省・厚生労働省「人を対象とする医学研究に関する倫理指針」を遵守して実施されます。本研究では、済生会横浜市東部病院において精神疾患の入院治療を受けて退院した患者さんに関して、カルテに記載された内容のみを対象としデータ解析いたします。したがって本研究のために新たな検査、治療法が

追加されることはありません。また、データは匿名化することで個人情報情報は消去いたします。通常の診療で得られた内容のみを使用する研究ですので、患者さん一人ずつの直接の同意はいただかずに、この掲示になどによる患者さんへのお知らせをもって実施されます。患者さんにおかれましては研究の主旨をご理解頂き、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

万一、この研究への参加を希望されない場合、途中から参加取りやめを希望される場合には担当医に直接お申し出いただくか、下記の連絡先にご連絡下さい。

また、研究に対しての質問・苦情等がございましたら、下記の連絡先にご連絡下さい。

#### ■ 本研究に関する連絡先

済生会横浜市東部病院

精神科

辻野尚久

TEL 045-576-3000

研究データ提供先：東邦大学医学部精神神経医学講座

水野雅文

〒143-8541 東京都大田区大森西 6-11-1

Tel: 03-3762-4151 Fax: 03-5471-5774

大阪大学医学部附属病院神経科・精神科講座

橋本亮太

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2, D3

Tel: 06-6879-3074 Fax: 06-6879-3074